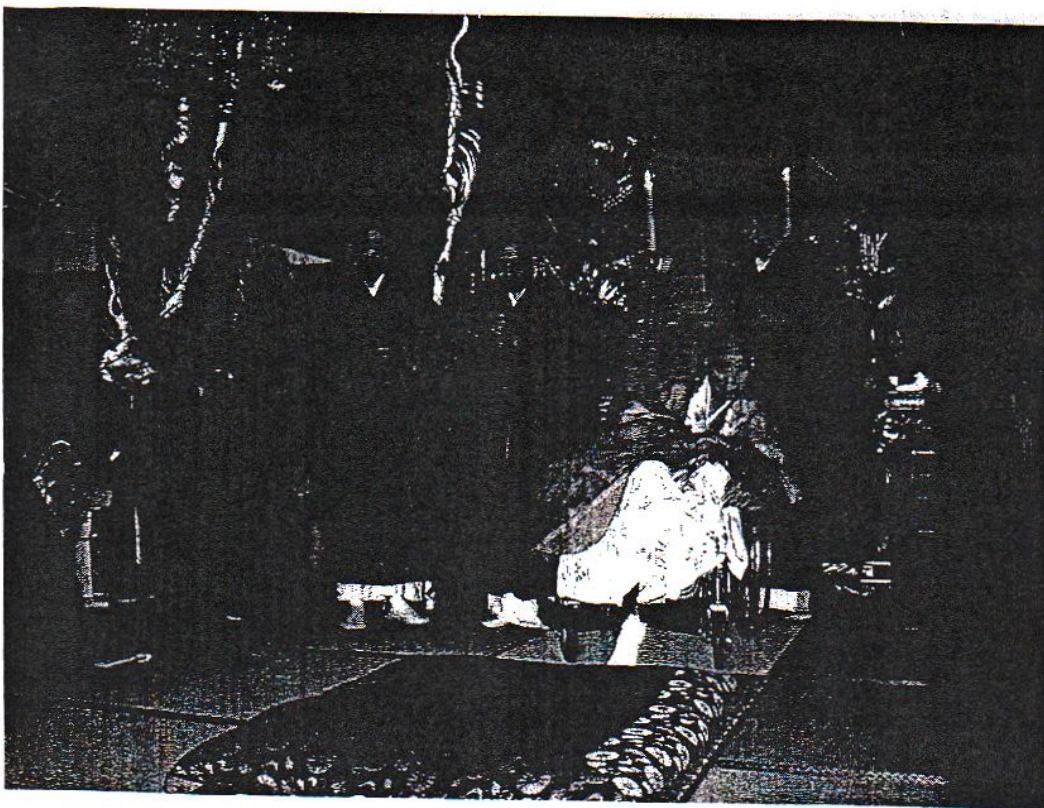


観自在

弘長寺寺報
第7号
平成一五年
九月

大聖東堂老師退董式 盛大に厳修される

弘長寺住職 森田裕光



八月七日、施食会に合せて退董式が厳修されました。東堂様は直前に熱が出て、入堂が出来ないので、うかど配しましたが、無事修了、安堵致しました。

護持会長

当日の挨拶

当山十七世、天祐大聖老師様、退董の儀にあたり、護持会を代表して一言御礼を申し上げます。述べさせていただきます。

東堂老師様には昭和四十四年に副住職として入山なさいました。

昭和五十二年晋山結制を修行され、当山の法燈を継承、爾来寺門の繁栄と共に、檀信徒の教化・教導にご尽力を頂きました。

また山内の堂塔伽藍の新改築等積極的に進められ、會つての山内の状態とは見まがうまでに整備をして頂きました。

平成十二年、老師様には突然病に倒れられ、その後極めてご不自由なお体となられました。一日も早いご本復を檀信徒一同、心からお祈り申し上げます。ところであります。

法燈をお継ぎになる十八世大心裕光方丈様には「寺檀和合」を旨として、寺院運営を

進めるとおっしゃって頂いております。

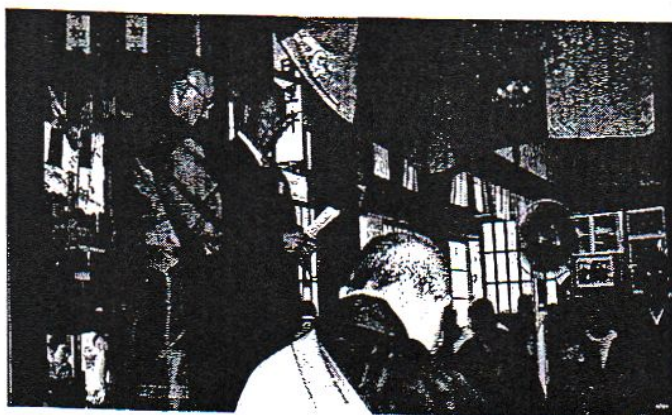
私ども檀信徒も「開かれたお寺様と檀家の関係」を大切にし、菩提寺の隆昌と檀家それぞれが「祖先を敬う信仰生活の実践」をお誓い申し上げ、誠に意をつくしません。が東堂様への感謝の言葉とさせていただきます。

ありがとうございました。

平成十五年八月七日

弘長寺護持会会長

武田民三



十八世裕光晋山式ご案内

冷夏がやつと終わり、待ち望んだ陽光で膨らんだ稲穂が収穫の時期を告げています。

おかげさまで退董式も終わり、晋山式を迎えるのみとなりました。

稚児行列も予想をはるかに超え、ほぼ全地区から三十名のお稚児さんの申し込みをいただき、にぎやかに行列できると喜んでいきます。

可愛らしいお稚児さんの行列もございますので、どうか十月十九日の晋山式に、お誘い合わせの上、お参り下さいますようご案内申し上げます。

なお、午後の祝宴は会費制と致しますのでよろしくお願い致します。(祝宴申し込みは九月二十八日迄に地区委員まで三千元を添えてお申し込み下さい。)

記

日時 十月十九日 十時より晋山稚児行列

(安下処 武田民三氏宅を十時出発)

場所 弘長寺

(本堂での儀式は十時半頃からになります)
(十一時半より総檀家先祖代々供養)

祝宴 十二時より本堂にて(会費制)

(会費三千元、申し込みは地区委員まで、

締め切り九月二十八日)

阿弥陀堂新位牌開眼完了



阿弥陀堂に新位牌が安置され、合計290の金位牌が並び壮観です。(現在二十程は修理に出しております)

八月四日、護持会会長にお参りいただき、二時間半をかけて開眼供養を致しました。

ご法事のお参りの時には、必ず阿弥陀堂でも読経供養を致しておりますが、本堂に有り難い気が致しますし、ご親戚の方々にも好評です。

未安置の方は、来年まで三万円の価格据え置きとしますので、どうぞお気軽にお申し込み下さい。